

# 環境活動レポート

(2013年度版;2012年度実績)

レポート対象期間【2012年4月～2013年3月】



**鈴や商事株式会社**

(登録番号 0003198)

2013年7月31日発行

---

..... 目 次 .....

1.	事業活動の概要.....	1ページ
2.	環境活動推進概況.....	2ページ
2.1	活動の経緯	
2.2	環境活動推進組織	
3.	環境方針.....	4ページ
4.	環境目標と実績.....	5ページ
4.1	二酸化炭素排出量の削減	
4.2	水の消費量の節減	
4.3	廃棄物排出量の削減	
4.4	コピー用紙使用枚数の低減	
5.	環境活動の取り組み状況と次年度計画.....	8ページ
6.	環境関連法規等の遵守状況の確認・評価ならびに違反、訴訟の有無.....	10ページ
8.1	関連法規の遵守状況	
8.2	関連法規の違反、訴訟の有無	
7.	代表者による全体評価と見直し結果.....	11ページ
7.1	全体評価	
7.2	見直し事項	
7.3	全般事項	

## 1. 事業活動の概要

- 会社名 鈴や商事株式会社  
<http://www.su-zu-ya.co.jp>
- 所在地 埼玉県川越市新宿町4-1-4 (本社・川越事業所)  
埼玉県坂戸市青木673 (坂戸工場)
- 創立 昭和45年5月1日(1970年)
- 資本金 3,000万円
- 代表者 代表取締役 社長 内野 利春
- 環境管理責任者 執行役員 業務部長兼坂戸工場長 三上 淳一  
連絡先 〒350-0207 埼玉県坂戸市青木673  
TEL:049-283-5858 FAX:049-283-5859
- 認証・登録範囲 本社・川越事業所ならびに坂戸工場のサイト全域
- 認証・登録日 2008年12月26日(登録番号;0003198)
- 事業内容及び事業規模

事業内容	エアゾール製品の包装及び流通加工分野の医薬部外品・化粧品・食品等の包装・梱包作業の受託生産 ◆許認可;医薬部外品・化粧品製造業(包装)、食品製造業 有機JAS認定事業所
事業規模 (2012年度)	● 従業員 総人数 170名 (本社・川越事業所 77名、坂戸工場 93名) ● 延床面積 総延床面積 7,060㎡ (本社事業所 1,594㎡ 坂戸工場 5,466㎡)

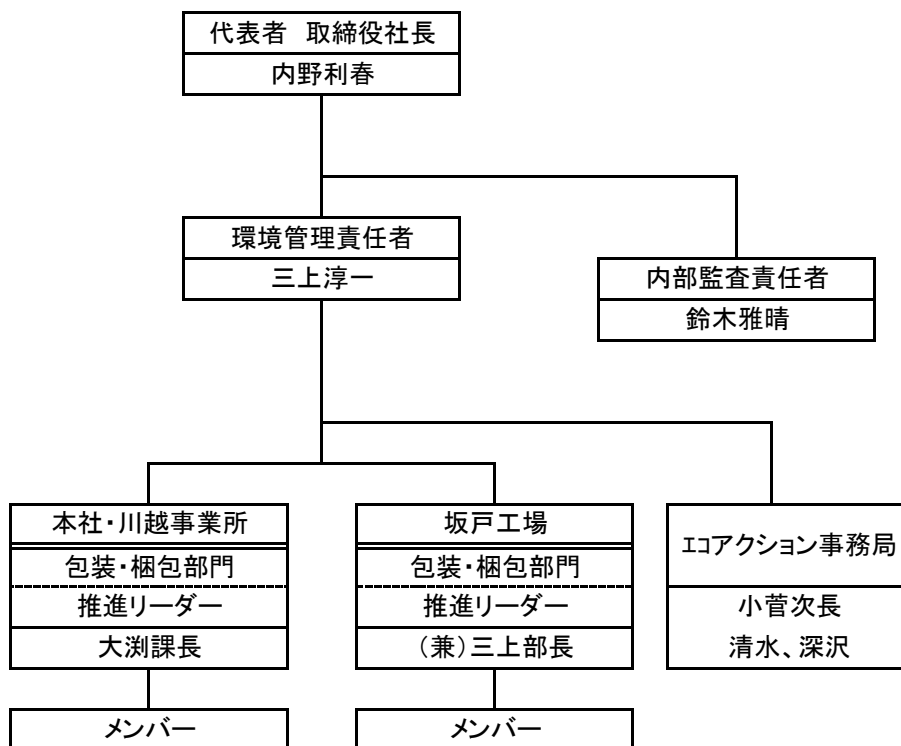
## 2. 環境活動推進概況

## 2.1 活動の経緯

年度	推進概要
2007年度 (2007/10～ 2008/3)	<p>1) 「エコアクション21」認証・登録に向け、環境省作成の「2004年版ガイドライン」に基づき、本年10月より準備活動を始め、運営組織・運営要領(環境マニュアルの策定、文書・記録等)を定め、環境方針を策定した。</p> <p>2) 環境目標としての環境負荷項目は、二酸化炭素排出量・水の消費量・廃棄物排出量・コピー用紙使用量の削減、リサイクル率の向上の5項目とした。</p> <p>3) 2008年2月より「エコアクション21」の本格的活動を開始。 環境方針のもと、2月以降の「環境目標」「環境活動計画」「教育・訓練計画」「法規制遵守事項」等を策定し推進した。 なお、2月以降の環境目標(削減率、目標値)設定においては、各環境負荷項目の基準値を2007年4月～12月の実績をベースに策定した。</p>
2008年度 (2008/4～ 2009/3)	<p>1) 5月;基準値を2007年度実績に置き換え、2008年度環境目標を削減率は変更せず、目標値のみ変更した。</p> <p>2) 7月;本年2月から6月までの実績を踏まえ、登録認証を申し込む。</p> <p>3) 9月;登録審査を受け、12月26日に認証・登録を果たす。</p> <p>4) 初年度環境目標実績として、二酸化炭素排出量原単位削減率は目標を大きく上回る削減率6.5%を達成した。 また、水の消費量・廃棄物量・コピー用紙使用量原単位削減率も目標を大きく上回る実績を達成した。</p>
2009年度 (2009/4～ 2010/3)	<p>1) 11月;1回目の中間審査を受審。 環境法令の対象に一部漏れがあることを指摘されるも、システム全体として上手く運用されているとの評価を得た。</p> <p>2) 環境目標実績は、リサイクル率を除く各原単位目標において目標削減率を上回る実績を得た。 二酸化炭素排出量11.3%削減、水の消費9.6%削減、廃棄物排出量42.9%削減、コピー用紙使用量25.1%削減。</p> <p>3) 当年度の活動結果を踏まえ、管理不可能と判明した「リサイクル率の向上」を環境目標から除外し、新たに「可燃廃棄物量の削減」を2010年度より導入することとした。</p>
2010年度 (2010/4～ ～2011/3)	<p>1) 2009年度活動結果を踏まえ、環境方針を改訂した。 また、当年度環境目標は昨年度実績を踏まえ、大幅な削減目標値を設定し、さらに長期環境目標(2014年度)を設定し長期レンジでの環境負荷削減に向け推進することとした。</p> <p>2) 6月;「2009年度版ガイドライン」要求事項に沿った内容に基づき、「環境マニュアル」の内容を一部追記改訂した。</p> <p>3) 7月;「2009年度版ガイドライン」に基づき、2009年度実績の環境活動レポートを作成。</p> <p>4) 7月;弊社社長が川越市環境政策課及び地域事務局さいたま共催の「自治体イニシャティブ事前説明会」で弊社のエコアクション21活動取組事例を発表した。</p> <p>5) 9月;初めての更新審査を受審。審査に当たっては「2009年度版ガイドライン」に基づき実施された。特に問題なしとの評価を得る。</p>

年度	推進概要
2010年度 (2010/4～ ～2011/3)	6) 3月; 環境内部監査をチェック項目に従い実施した。 7) 環境目標実績は、猛暑や寒冷と生産仕様の変化等もあって、原単位目標値を全て下回る結果となった。
2011年度 (2011/4～ ～2012/3)	1) 当年度環境目標は前年度実績を踏まえて策定。長期目標は変更せず。 特に二酸化炭素排出量については、東日本大震災の影響による節電要請に伴い、電力使用量を前年度に対し15%削減を前提に策定。 2) 11月; 2回目の中間審査受審。特に問題なしとの評価を得る。 3) 節電要請に伴う電力消費は前年比80%と20%減を達成した。
2012年度 (2012/4～ ～2013/3)	1) 4月; 事業内容変更(エアゾール事業から撤退)に伴い環境方針を改訂。 これにより、「化学物質の管理」項目を環境負荷項目より除外した。 2) 事業内容変更に伴い契約電力及びデマンド監視装置設定の変更を行う。 3) 9月; 2回目の更新審査を受審。軽微な指摘はあるも問題なしとの評価を得る。 4) 3月; 事業内容変更に伴い、二酸化炭素排出量実績は大幅な削減結果を得た。 (前年比50.1%)

## 2.2 環境活動推進組織



### 3. 環境方針

## 環 境 方 針

#### 【環境理念】

鈴ヤ商事株式会社は、美しい地球と私たちが活動する地域の環境を守るため、事業活動を通じて環境保全に努め、環境に配慮した社会の実現に貢献します。

#### 【方 針】

- 環境目標を定め、環境負荷の削減に努めるとともに環境マネジメントシステムの継続的改善・向上を図ります。
- 環境に関連する法規制を遵守し、環境汚染の防止及び環境保全に努めます。
- 次の項目を重点的に取り組みます。
  - ①電気・化石燃料エネルギーの省エネに努め、二酸化炭素排出量の削減を図る。
  - ②水やペーパー類の節減に努め、資源保護に貢献する。
  - ③廃棄物総量の削減とともに廃棄物の分別を徹底し可燃廃棄物の低減を図る。
- 環境保全活動内容を社内に掲示し、従業員全員へ環境活動意識高揚を図る。
- この環境方針は、従業員全員に周知徹底するとともに、社内外に公表します。

2012年4月1日

鈴ヤ商事(株)

代表取締役社長 内野 利春

## 4. 環境目標と実績

2009年度から2012年度の環境目標・実績ならびに2013年度環境目標は以下のとおり。

## 4. 1 二酸化炭素排出量の削減

項目		単位		基準値 (2007年度)	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	
全体	目標	原単位	kg/万円	---	6.02	5.17	5.71	4.21	3.76	
		削減率	%	---	▲4.0	▲17.5	▲9.0	▲32.9	▲40.0	
	実績	原単位	kg/万円	<b>6.27</b>	5.56	6.14	5.00	2.45	---	
		削減率	%	---	▲11.3	▲2.1	▲20.1	▲60.9	---	
		評価		---	◎	×	◎	◎		
主要内訳	電気	目標	原単位	kg/万円	---	3.81	3.38	3.77	2.83	2.72
			削減率	%	---	▲4.1	▲14.9	▲5.1	▲28.7	▲31.4
		実績	原単位	kg/万円	<b>3.97</b>	3.54	4.1	3.33	2.05	---
			削減率	%	---	▲10.8	3.2	▲16.1	▲48.4	---
			評価		---	◎	×	◎	◎	
	重油	目標	原単位	kg/万円	---	1.80	1.45	1.56	0.95	0.71
			削減率	%	---	▲4.6	▲23.2	▲16.9	▲49.5	▲62.0
		実績	原単位	kg/万円	<b>1.88</b>	1.66	1.69	1.31	0.13	---
			削減率	%	---	▲12.0	▲10.2	▲30.3	▲93.1	---
			評価		---	◎	×	◎	◎	

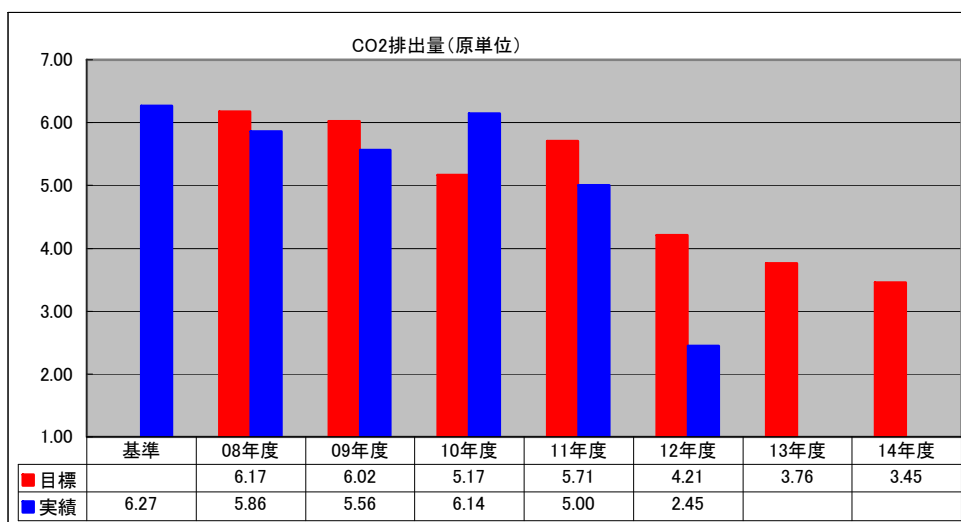
注) 電気の二酸化炭素排出係数 : 0.3785kg-CO<sub>2</sub>/kWh

※ 2014年度長期目標(全体)は2012年度実績を踏まえ、2012年度策定の▲20.0%を▲45.0%に変更。

1) 2012年度は事業内容の変更により、電力・重油の消費が予想以上の減もあって目標以上の削減を達成した。

### 電気料金前年度比 280万円の削減!

2) 2013年度目標は2012年度実績と2014年度長期目標を踏まえ、上表のとおり40.0%の削減目標とする。



## 4. 2水消費量の節減

項目		単位		基準値 (2007年度)	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
全体	目標	原単位	リットル/万円	---	65.7	61.6	66.6	56.5	51.4
		削減率	%	---	▲4.0	▲10.0	▲2.8	▲17.5	▲25.0
	実績	原単位	リットル/万円	<b>68.5</b>	61.9	69.0	61.8	49.0	---
		削減率	%	---	▲9.6	0.8	▲9.8	▲28.5	---
	評価				---	◎	×	◎	◎

※ 2014年度長期目標(全体)は2012年度実績を踏まえ、2012年度策定の▲16.0%を▲30.0%に変更。

- 2012年度は事業内容の変更に伴う影響もあり地下水使用量の大幅な減により、目標を大きく上回る28.5%の削減を達成した。
- 2013年度目標は2012年度実績を踏まえ、上表のとおり25.0%の削減目標とする。

## 4. 3廃棄物排出量の削減

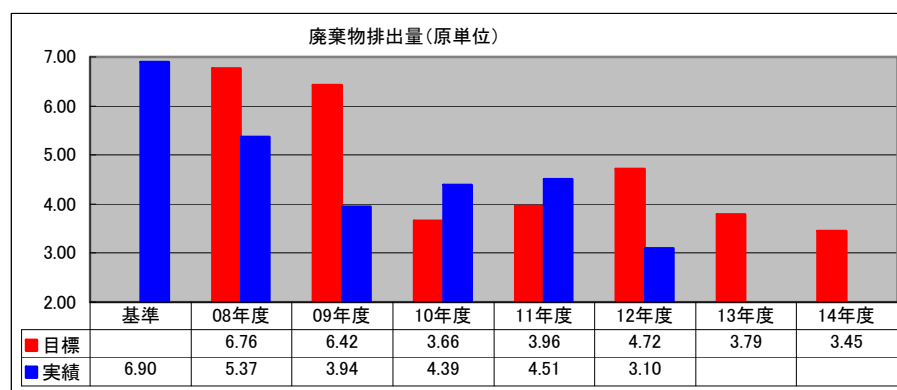
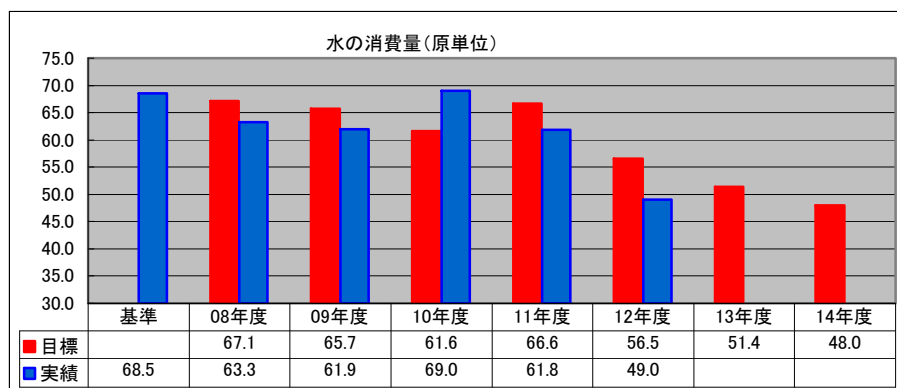
項目		単位		基準値 (2007年度)	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	
全体	目標	原単位	kg/万円	---	6.42	3.66	3.96	4.72	3.79	
		削減率	%	---	▲7.0	▲46.9	▲42.7	▲31.6	▲45.0	
	実績	原単位	kg/万円	<b>6.90</b>	3.94	4.39	4.51	3.10	---	
		削減率	%	---	▲42.9	▲36.4	▲34.7	▲55.1	---	
	評価				---	◎	×	△	◎	
	主要内訳	ダンボール	目標	原単位	kg/万円	---	5.79	3.41	3.69	4.51
削減率				%	---	▲7.7	▲45.6	▲41.2	▲28.1	▲42.1
実績			原単位	kg/万円	<b>6.27</b>	3.69	4.08	4.29	2.98	---
			削減率	%	---	▲41.2	▲34.9	▲31.6	▲52.5	---
評価				---	◎	△	△	◎		
その他		目標	原単位	kg/万円	---	0.63	0.25	0.27	0.21	0.16
			削減率	%	---	▲0.5	▲60.5	▲57.3	▲67.1	▲74.0
		実績	原単位	kg/万円	<b>0.63</b>	0.26	0.31	0.21	0.12	---
			削減率	%	---	▲59.4	▲51.2	▲66.0	▲81.0	---
評価				---	◎	△	◎	◎		
可燃廃棄物	目標(月平均)	原単位	kg	---	---	仮633	632	600	474	
		削減率	%	---	---	---	±0	▲5.1	▲25.0	
	実績(月平均)	原単位	kg	<b>632</b>	---	632	652	381	---	
		削減率	%	(2010年度実績)	---	---	3.2	▲39.7	---	
評価				---	---	---	×	◎		

※ 2014年度長期目標(全体)は2012年度策定の▲50.0%を変更せず踏襲する。

※ 可燃廃棄物削減については、リサイクル率に変わって2010年度より環境負荷項目として導入し、実績把握の上2010年度実績を基準値としてスタートした。

- 2012年度はダンボール荷材を中心とする受託の減の影響もあって55.1%の削減結果を得た。
- 可燃廃棄物は分別の徹底もあり、昨年度より大幅な減となり39.1%の削減を達成した。
- 2013年度目標は過去の実績と長期目標を踏まえ、全体で45.0%の削減目標とする。



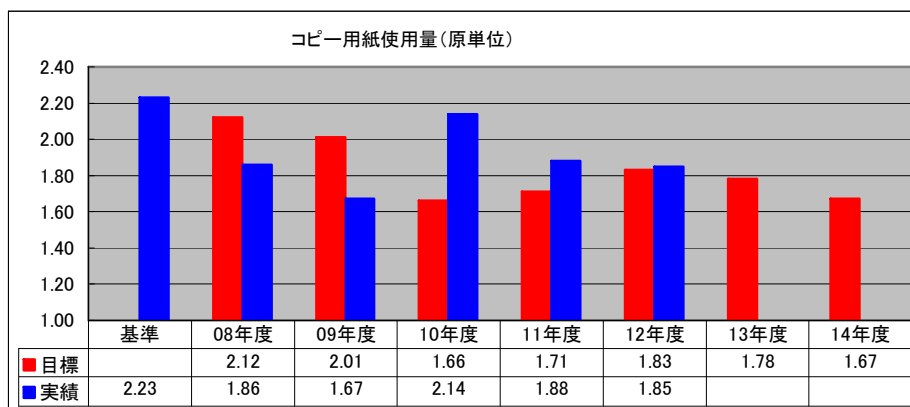


#### 4. 4コピー用紙使用枚数の低減

項目		単位		基準値 (2007年度)	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	
全体	目標	原単位	枚数/万円	---	2.01	1.66	1.71	1.83	1.78	
		削減率	%	---	▲10.0	▲25.9	▲23.3	▲18.0	▲20.0	
	実績	原単位	枚数/万円	2.23	1.67	2.14	1.88	1.85	---	
		削減率	%	---	▲25.1	▲4.0	▲15.6	▲17.0	---	
	評価				---	◎	×	×	○	

※ 2014年度長期目標(全体)は2012年度実績を踏まえ、2012年度策定の▲35.0%を▲25.0%に変更。

- 1) 2012年度はほぼ目標どおりの削減実績を得た。
- 2) 2013年度は2012年度実績と長期目標を踏まえて、20.0%の削減目標とする。



## 5. 環境活動の取り組み状況と次年度計画

2012年度の取り組み状況と2013年度の活動計画は以下のとおり。

5.1 二酸化炭素排出量の削減	
2012年度実績と取り組み状況	2013年度計画
①冷暖房運転管理の徹底 夏季28℃以上、冬季19℃以下での運転実施と温度管理 ②消灯の徹底及び不要設備の運転禁止 朝礼等で全従業員に指導し、休憩時や作業終了時後の消灯とヘルコンペア停止の徹底ならびに注意喚起を継続して行った。 ③電力のデマンドコントロール 事業内容変更に伴い、契約電力及びデマンド監視装置の設定値の下方修正を行い、電力消費の削減に努めた。 ④省エネ化の推進 工場棟の改装工事で高天井水銀灯をLED照明に。 さらに、新規ヘルコンペア用蛍光灯照明をLED照明に変えた。	①、②項は継続して推進する。  ③項についても夏場、冬場の電力消費のピーク時対応を行っていく。  ④項については、新規照明器具が必要となる場合は積極的にLED照明に置き変えていく。
評価	環境負荷実績は目標を大幅に達成し、活動状況も計画どおり推進できたと評価する。

5.2 水消費の節減	
2012年度実績と取り組み状況	2013年度計画
①手洗い時の節水(ちよろちよろ出し) インフルエンザ等の流行により、その対策もありちよろちよろ出しは出来なかったが、節水するよう注意を促した。 ② 散水の定期化 効率的な散水をするため不要な水撒きを禁止した。	①、②項は継続して取り組む。
評価	目標も達成でき、不要な水撒きなどを禁止し、水の消費の節減に寄与できたことに評価する。

5.3 廃棄物排出量の削減	
2012年度実績と取り組み状況	2013年度計画
①分別廃棄の徹底と教育 朝礼時に分別徹底の要請を行うと共に、出来ていない場合は実際にその状況を見せて指導した。 ② 可燃廃棄物量の低減 事業内容の変更により大幅に低減し目標は達成した。	①項は継続して取り組む。 また、よりきめ細かく指導する。  ②項も分別の徹底を進め活動を推進していく。
評価	目標も達成でき、不要な水撒きなどを禁止し、水の消費の節減に寄与できたことに評価する。

5.4 コピー用紙枚数の削減	
2012年度実績と取り組み状況	2013年度計画
①資料配布の低減 ・資料配布はできるだけPDFでメール転送し節減に努める。 ・生産受託内容に帳票の増加傾向もあって、目標に対し若干下回る実績となった。 ②両面コピーによる再使用の推進 社内文書等はなるべく裏面を活用させ、またメモに使用している。	①、②項については継続して推進する。 さらに、用紙の削減について関係者による検討を進める。
評価	コピー用紙使用が漸増する中で、ほぼ目標値と前年度並みに収まったことは評価できるが、削減につき検討が必要。

5.5 環境保全に関する教育の推進及びその他活動	
2012年度実績と取り組み状況	2013年度計画
①環境活動に向けての意識の向上 ・幹部に対しては会議体を通じて活動状況・実績等を報告・共有化を計り、意識の向上に努めている。 ・従業員に対しては朝礼の場を活用して意識の向上を図る。 ②グリーン購買対象品の拡大 一部の対応に止まる。 ③内部監査の実施 3月に実施され、環境活動パフォーマンスを確認した。	①項は継続して推進する。 ②項も継続して推進する。 拡大に向けてコストも含めた形で定量化して把握することも含めて推進する。 ③項は継続して実施する。
評価	教育や内部監査も計画どおり実施しており、環境保全活動が上手く運営されていることは評価できる。

( 余 白 )

## 6. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価ならびに違反、訴訟の有無

## 6.1 関連法規の遵守状況

環境保全活動を推進するに当り対象となる法規の2012年度の遵守状況の確認・評価は下表のとおりで全てを遵守した。

	法規名	適用理由	遵守事項	報告・確認・点検	遵守
1	浄化槽法	浄化槽6基	設置届・清掃・保守点検 法定検査	清掃12月、保守点検3、6、9、12月 法定検査3月	○
2	騒音規制法 振動法	コンプレッサ-55KW、 37KW 規制区域内	設置届・変更届・基準値	敷地境界で測定(4,10月)実施	○
3	悪臭防止法	規制区域内	臭気指数規制・敷地境界	臭気指数測定(2012年4月)実施	○
4	廃棄物処理法	一般廃棄 産廃廃棄	マニフェスト管理・委託契約書 保管基準・特産産廃管理者	管理表交付状況報告書及び県外産廃 物の県内処分実績報告書提出(6月) 【2011年度実績】 業者契約書有効期限の確認	○
5	自動車リサイクル法	自動車を所有	車検	自動車リサイクル券を確認	○
6	家電リサイクル法	家電品等所有	廃棄時リサイクル費用支払	冷蔵庫2台、洗濯機1台入替 家電リサイクル券を確認	○
7	フロン類回収・破壊法	業務用エアコン使用	廃棄・移設時の回収・破壊	工場改修工事に伴いエアコン2台撤去 フロン回収工程管理票と破壊証明書 を確認	○
8	PRTR法	対象化学物質を 取り扱っている	移動量・排出量の報告	国へ報告【2011年度実績】(6月)	○
9	消防法 (危険物)	危険物貯蔵所 地下タンク貯蔵所	設置許可・変更許可、設備点検 保安監督者、地下タンク漏洩点検	消火設備点検(5,11月)実施 地下タンク貯蔵所漏洩点検(7月)実施	○
10	高圧ガス保安法	高圧ガス製造所	設置許可・変更許可、保安検査 保安責任者、危害予防規定届 保安教育等	高圧ガス製造廃止(10月)	○
11	県生活環境保全条例				
	(PM規制)	トラック等ディーゼル車所有	認定型式	認定型式設置を確認	○
	(アイドリングストップ)	20台以上の駐車場	アイドリングストップ掲示	掲示の確認	○
	(地下水汲み上)	第1種規制地域	設置届・変更届、採取量報告等	採取量報告書提出(1月)	○
	(化学物質取扱)	県条例に定める化学 物質を取扱っている	取扱量報告 環境負荷軽減主任者、手順書	県へ報告【2011年度実績】(6月)	○

## 6.2 関連法規の違反、訴訟の有無

事業活動における中で、環境関連法規への違反は過去3年間ありません。

また、関係当局から違反等の指摘、近隣住民からの訴訟も過去3年間ありません。

## 7. 代表者による全体評価と見直し結果

### 7.1 全体評価

- 1) 2012年度は事業内容の変更もあり、それに沿った環境目標を設定し推進した結果、電力量・重油使用量および水の消費がかなり抑制され、「二酸化炭素排出量」及び「水の消費量」は目標を大きく上回る削減を達成した。  
廃棄物排出量・可燃廃棄物の削減についても、目標を大きく上回る削減を達成した。  
コピー用紙の使用量は目標を若干下回る結果となった。
- 2) 事業内容変更に伴う工場棟改修にあたり環境に優しい器具等の導入など、環境保全を意識した対応を図った。
- 3) 環境法規面では計画通りの点検実施や当局への報告等、各法規は遵守されていることを確認した。
- 4) 前3項目と環境活動は計画どおり推進され、かつ内部監査も実施されたことから、環境経営システムは円滑に回っており問題ないと判断し評価する。

### 7.2 見直し事項

- 1) 2012年度活動結果に対する見直し事項はなし。

### 7.3 全般事項

2012年度の環境活動はさらに向上しており、「エコアクション21」活動に積極的に取り組まれた従業員の皆さんに感謝します。

2013年度も定着した節電・省エネに努め、従業員全員で環境活動を推進して環境経営システムの向上を目指して推進してください。

以 上